

落合水再生センター

施設管理者 : 東京都下水道局

施設所在地 : 東京都新宿区

調査見学時期 : 平成3年

施設概要

落合水再生センターは高田馬場から西武新宿線でひとつ目、下落合駅から徒歩5分の所にある。住宅密集地に立地しているため、施設の一部を二階層式にするとともに全施設を覆蓋し、さらに上部空間利用の先駆けとして日本で初めて処理施設上部の公園化を実施した。

ここでは約44万t/日(60万人)の下水を処理しているが、その全量を砂濾過にて高度処理し、そのうち、8,000t/日を場内で雑用水として使用し、3,000t/日は新都庁舎を始めとする新宿副都心の高層ビル街にトイレ洗浄水として供給している。また残りの処理水は神田川へ放流し、河川の浄化に役立っている。

下水処理水の水温は気温に比べ真夏は6~8℃低く、逆に真冬は2~4℃高い。ここではこの温度差を利用してヒートポンプを使って熱を回収し、管理棟の冷暖房に利用している。(GECニュース第28号より抜粋)



落合処理場：施設の上は完全に覆蓋され、公園となっている。